

考証 日本霊異記 中

ほんごうまさつぐ

本郷真紹 監修

(立命館大学教授)

こまゐ たくみ

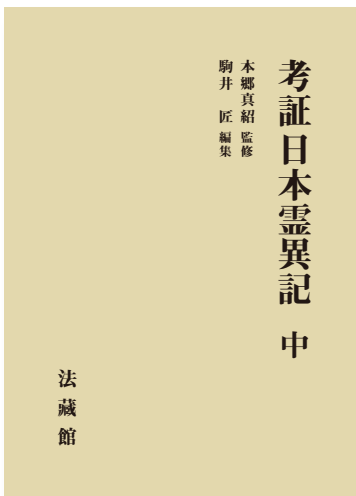
駒井 匠 編集

(大谷大学任期制助教)

▼A5判・上製函入・五二四頁

本体 二〇、〇〇〇円十税

2018年4月刊行



日本最古の説話集『日本霊異記』を、歴史学的手法で初めて読み解く。
真福寺(天須観音宝生院)本を底本に、校異や詳細な註、説話等の関連史料を網羅。
「日本霊異記」史料の決定版。

【目次】

巻頭図版
凡例

目録

己が高徳を積み賤しき形の沙弥を刑ち以て現に悪死を得る縁 第一
鳥の邪淫を見て世を厭ひ善を修する縁 第二
悪逆なる子妻を愛しびて母を殺さむと謀り現報に悪死を被る縁 第三
力女を試みに拘 第四
漢神の崇りに依り牛を殺して祭り又放生の善を修して以て現に善惡の報を得る縁 第五
誠心を至して法華経を写し奉り驗有りて異しき事を示す縁 第六
智者変化の聖人を誹り妬みて現に閻羅の關に至り地獄の苦を受ける縁 第七
蟹と蝦の命を贖ひて放生し現報を得る縁 第八
己が寺を作り其の寺の物を用ゐて牛と作りて役はる縁 第九
常に鳥の卵を煮て食ひて以て現に惡死の報を得る縁 第十
僧を罵ると邪淫するとにより惡病を得て死ぬる縁 第十一
蟹と蝦の命を贖ひて放生し現報に蟹に助けらる縁 第十二
愛欲を生じて吉祥天女の像に恋ひ感応して奇しき表を示す縁 第十三
窮しき女吉祥天女の像に帰敬し現報を得る縁 第十四

法華経を写し奉り供養することに因りて母の女牛と作る因を顯はす縁 第十五
布施せざると放生するとに依りて現に善惡の報を得る縁 第十六
觀音の銅像鸞の形に反化して奇しき表を示す縁 第十七
法花経を読む僧を告りて現に口喝斜みて惡死の報を得る縁 第十八
心経を憶持する女現に閻羅王の關に至り奇しき表を示す縁 第十九
惡しき夢に依り誠の心に至りて経を誦せしめ奇しき表を示して命を全うするを得る縁 第二十
撰の神王の跡の光を放ち奇しき表を示して現報を得る縁 第二十一
仏の銅像盗人に捕れて靈しき表を示し盗人を顯す縁 第二十二
弥勒菩薩の銅像盗人に捕れて靈しき表を示し盗人を顯す縁 第二十三
閻羅王の使の鬼召さるる人の路を得以て免す縁 第二十四
閻羅王の使の鬼召す所の人の饗を受け恩に報いる縁 第二十五
仏像を作り畢はらずして棄てたる木異靈しき表を示す縁 第二十六
力女強き力を示す縁 第二十七
極めて窮れる女尺廻の丈六の仏に福分を願ひ奇しき表を示して現に大福を得る縁 第二十八
行基大徳天眼を放ち女人の頭に猪の油を塗れるを視て呵嘖する縁 第二十九
行基大徳子を携ふる女人の過去の怨を視て淵に投げしめ異しき表を示す縁 第三十

塔を建てむとして発願し時に生める女子舍利を捲りて産まる縁 第三十一
寺の息利の酒を貸り用ゐて償はずして死に牛と作りて役はれ債を償ふ縁 第三十二
女人惡鬼に点められて食噉はれたる縁 第三十三
孤なる娘女觀音の銅像に憑り敬ひて奇しき表を示して現報を得る縁 第三十四
法師を打ちて以て現に惡病を得て死ぬる縁 第三十五
觀音の木像神力を示す縁 第三十六
觀音の木像火難に焼けず威神力を示す縁 第三十七
慳貪に因りて大地と成る縁 第三十八
薬師仏の木像水に流れ沙に埋もれて靈しき表を示す縁 第三十九
惡事を好む者以て現に利鋭に誅られ惡死の報を得る縁 第四十
女人大地に婚はれ薬の力に頼りて命を全くすることを得る縁 第四十一
極めて窮しき女千手觀音の像に憑り敬ひ福分を願ひて大なる富を得る縁 第四十二

諸本訓釈
解説(本郷真紹)
関連地図一覧
後記
執筆者紹介

注文書	
(書店印)	
ご担当	様冊
法藏館 本体 二〇、〇〇〇円十税 本郷真紹監修、駒井 匠編集 考証 日本霊異記 中 ISBN 978-4-8318-5698-2 C3321	
お名前	ご住所
お電話	

ご注文はFAX:075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

日本文学・日本史・仏教